市民と語る会開催報告

「市民と語る会」を開催しました

7月21日、鹿角市文化の杜交流館コモッセ講堂にて、市民と語る会を実施しました。

今回は、昨年以降の風力発電事業全般を取り巻く環境の変化を踏まえ、申請団体である青垣山の自然と景観を守る会及び青垣山の自然を後世に残す会より事前に出された「青垣山における風力発電計画への賛否を問う」をテーマに議員及び参加者約90名と意見交換を行いました。

この度いただいた沢山のご意見については、各議員の今後の議員活動の参考とさせていただきます。

なお、当日の様子につきましてはホームページに報告書を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

市民と語る会

常任委員会派遣調査報告

総務財政・教育民生常任委員会合同派遣調査

9月10日、十和田中学校にて市内小中学校全校に設置された気化熱冷風機及びタブレット端末の授業内での活用状況について、総務財政・教育民生常任委員会の委員で調査を行いました。

気化熱冷風機は体育館に2台設置されており、導入後は夏季の体育の授業や部活動等で活用されているとのことでした。実際に電源を入れてもらうと体育館内の温度が下がり、近年の猛暑への対応策として大変有効であると実感しました。



タブレット端末の授業内での活用状況については、英語及び数学の授業の様子を見学し、デジタル端末と教科書の併用により、生徒が主体的に学ぶ姿を見ることができました。

どちらの設備についても今後の更なる活用が期待されます。

産業建設常任委員会派遣調査

9月11日に桃枝橋の架替えスケジュールについて及び馬見平放牧場の運営について調査を行いました。

桃枝橋については、令和6年7月の大雨災害で橋台が沈下したことにより現在通行止めとなっているものです。

今回の視察では、現地の状況を確認するとともに、担当課より今後の架替え工事の計画を伺うことで設備計画全体の理解を深めました。また、除雪業者や運送業者、周辺地域の農家等が不便を被っていることも再確認しています。

馬見平放牧場については、小割沢自治会館前にて概要説明を受けた後、放牧場の見学と指定管理者からの説明を受けました。

説明内容や見学を踏まえ、畜産農家の減少に対する対応が今後の市の喫緊の課題であるとの認識を深めることができました。



教育民生常任委員会派遣調査

9月11日に市内スポーツ施設設備の状況調査及び本市におけるリチウムイオン電池回収状況について調査を行いました。

水晶山ファミリースキー場では、施設の運営方針や経営に係る予算、今後の方向性についてを伺った後、施設を見学しております。施設の見学等を通して施設を生かすための新たな支援策や新たな取組の検討が重要と感じました。

リチウムイオン電池の回収については、令和8年8月に約1カ月実施しており、その結果や、今回実施したことを踏まえての今後の方向性等について伺うことができました。リチウムイオン電池は様々な家電製品に使用されているものの、劣化した際に重大な事故につながる可能性があることからも、今後の更なる取り組みの充実や周知の重要性を感じました。

